

ちょう ちん はり し

提灯張師とつくる あったかデタラメ提灯



株式会社オゼキ 張師 石川俊宏

H
29年 **11月26日(日)**

10:00-16:30 ※事前申込制

会場:岐阜県美術館 多目的ホール

講師:石川俊宏(株式会社オゼキ 張師)

松本秀代(株式会社オゼキ 張師 伝統工芸士)

対象:すべての方(小学校4年生以下は保護者同伴)

定員:15名

参加費:2,300円(予定・保険代含む)

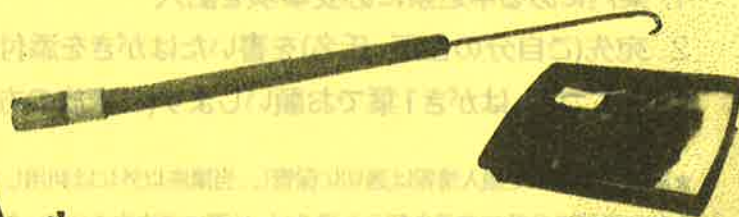
持ち物:エプロン

申込期間:2017年10月24日(火)-11月5日(日) ※消印有効

※実際に制作するのは無地の和紙を利用した、高さ20cm、幅15cm
ほどのミニ提灯です。

※申込方法は裏面をご覧ください。

提灯をつくったことはありませんか?このじっくりワークショップでは、提灯づくりに欠かせない「張り」の技法に触れながら、手のひらサイズのインテリア提灯づくりに挑戦します。講師は伝統工芸品「岐阜提灯」や、世界的彫刻家イサム・ノグチの「ASAKUSI」シリーズなどを製造販売している株式会社オゼキの職人。使う提灯の木型は竹ヒゴの位置が「デタラメ」になり、個性が生まれる特別製です。寒い季節は、やさしい手づくり提灯の光であたたまりましょう。



じっくりワークショップとは

じっくりワークショップは、開催中の展覧会や季節などをテーマに、様々な分野の「技法」に触れながら、じっくりと時間をかけて行う事前申込制のプログラムです。

株式会社オゼキ 張師 伝統工芸士 松本秀代



県立文化の場

岐阜県美術館

THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

協力:岐阜提灯製造本舗 株式会社オゼキ 主催:岐阜県美術館 お問い合わせ:岐阜県美術館 教育普及係 Tel. 058-271-1313

ちょう ちん はり し

提灯張師とつくる あったかデタラメ提灯

H
29
年 **11月26日(日) 10:00-16:30** ※事前申込制

会 場:岐阜県美術館 多目的ホール

講 師:石川俊宏(株式会社オゼキ 張師)

松本秀代(株式会社オゼキ 張師 伝統工芸士)

対 象:すべての方(小学校4年生以下は保護者同伴)

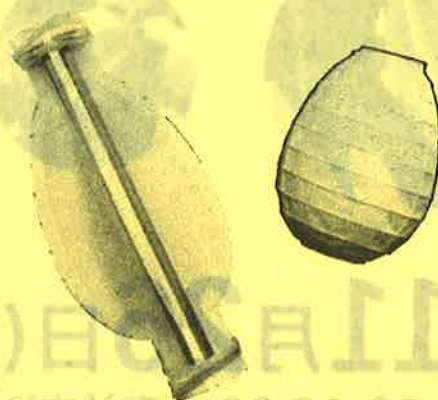
定 員:15名

参加費:2,300円(予定・保険代含む)

持ち物:エプロン

申込期間:2017年10月24日(火)-11月5日(日) ※消印有効

※実際に制作する提灯と木型のイメージです



申込方法(2とおり)

往復はがきで 申込期間中に下記申込先へ送付

往信側の裏 ワークショップ名、開催日、住所、参加者氏名(小学校4年生以下は保護者名も)、年齢、電話番号を記入

返信側の表 宛先(ご自分の住所、氏名)を記入

※1名につき、はがき1葉でお願いします(ご家族の方は連名可)

申込票で 申込期間中、岐阜県美術館案内に設置の申込用ポストに投函

1. 案内にある申込票に必要事項を記入
2. 宛先(ご自分の住所、氏名)を書いたはがきを添付(はがきはナンヤローネSHOPでも販売しています)

※1名につき、はがき1葉でお願いします(ご家族の方は連名可)

★記載いただいた個人情報適切に保管し、当講座以外には利用しません。

★参加希望者多数で定員を超えた場合は、抽選にて決定させていただきますのでご了承ください。

★往復はがき及び申込票に添付いただいたはがきは、ワークショップの当選・落選、当日の詳細などのお知らせに使用いたします。

申込先 〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22 岐阜県美術館 教育普及係